

2017年 6月 3号

戦前回帰を許さない！ 共謀罪法廃止せよ！



2017年6月議会

無所属クラブ代表質問・服部議員

共謀罪法案の強行採決に抗議表明

自民・公明党は民主主義を蹂躪！

6月15日、岐阜市議会本会議は無所属クラブ服部勝弘代表の会派代表質問日でした。15日早朝に安倍政権与党はいわゆる「共謀罪法案」を強行採決しました。無所属クラブは、代表質問冒頭「共謀罪法案可決」に強く抗議を表明しました。以下、冒頭部分

(6月15日・本会議・岐阜テレビ放送)

代表質問を始めるにあたり、一言申し上げます。

本日早朝、自民、公明党の安倍政権与党は、いわゆる「共謀罪法案」の参議院委員会の採決を飛ばし、参議院本会議に中間報告を行ない、本会議採決を強行するという暴挙に出ました。

この行為は、戦後日本の民主主義を蹂躪し、戦前回帰を許す暴挙であります。無所属クラブは、強行採決に強く抗議し、立憲主義、民主主義を守りぬくことを市民に誓うことを表明します。

細江市長は

行き当たり、バツタリ感？！

議会質問では時折、「これだ」と言う「的を獲た」言葉が飛び出すことがあります。原議員(共産)は代表質問で、新築本庁舎の高額化を心配して「現在、既に予定されるであろう他の高額財政出動」について列挙されました。

東部クリーンセンターの事故復旧費、羽島衛生施設組合の新焼却場、ビン、カン、ペットボトル処理施設の新築、などなど、列挙され、新築本庁舎が当初の約200億円からすでに、254億円の増額見積もりされていることの危惧を表明されました。更に、東京オリンピック工事からの影響は、他の議員も心配しています。原議員は、市民からは「18階建ての高層市役所がいるのか？」との疑問の声も寄せられていると心配し、細江市長の見解を求めました。が、市長は「意に介せず？」なのか、的確な答弁はありません。原議員の再登壇された時の冒頭の言葉、市長の答弁には「行き当たり、バツタリ感」しか感じられない。と、議場からは爆笑の賛同の大声が上がりました。

連絡先 市議会議員 松原のりかず 岐阜市沖ノ橋町1-21 でんわ 253-2500

建築費上限の答弁ないまま 新庁舎質問で

200億円から254億円に膨らんだ新庁舎の予算ですが、54億円が増額発表された直後から「本当に、254億円以内で収まるの？」との質問が相次ぐ。服部議員（無所属クラブ代表）の「上限額はいくらですか？」の質問（15日）に対し、行政部長の金額答弁はないままに終わってしまった。緻密な計画性があれば、答弁はあると思える。原議員いわく「行き当たり、バッタリ」感であろうか？ 254億円の不安定性。

共謀罪法案 強行採決を放送しない？ NHK

15日、未明、自宅テレビを視ていたら、日本テレビが国会生中継をしていました。NHKに切り替えたら、まったく関係のない番組でした。NHKはNHK予算審議は深夜放送でも行なっています。国会周辺をデモ隊が包囲し、多く国民に関係する法案が委員会採決を飛ばして本会議にかけられている時に中継しない理由があるのでしょうか。と、思いましたが？ 私のテレビの故障でしょうか・・・？

十六銀行本店前 **共謀罪法案強行採決への抗議行動**へ無所属クラブ全員参加 16日夕
無所属クラブは、16日夕方の十六銀行本店前で行なわれた「共謀罪法案強行採決」に抗議する街頭行動へ全員参加し「共謀罪反対」「安倍は辞めろ」のプレートを持って、岐阜市民に訴えました。通行市民、車中からも御支援の声、手を振っての多くの賛意表明がありました。

7月6日 伊藤哲さん公務災害裁判・判決 (名古屋高等裁判所大法廷・15時)



松原のりかず
☎058-253-2500